

第68回サッカー全国大会

平成2年1月1日東京国立競技場において開催された。  
大阪代表わが北陽高校サッカーチームの雄々しい入場行進



第62回選抜高等学校野球大会

平成2年3月26日甲子園球場において開催された  
大阪代表わが北陽高ナインの入場行進にみる雄姿

## 会長挨拶

同窓会長 稲野治兵衛

春の選抜高校野球大会出場に際しては、同窓会の皆さんから物心両面でご支援をいただきありがとうございました。優勝戦への機は逸しましたが、北陽野球の闘魂は十分に發揮してくれたと思います。

私は学校当局に、スポーツも結構だが大学進学にいま一歩の向上を期待したい旨を主張してきました。それが応えられたのか、今年の新入生から「特別学級」が新設されました。数年後には、必ずその成果が現われることと信じます。知・徳・体の建学の精神をいまこそ發揮してほしいと思うのです。

次に個性的な特色のある校風を作つてほしいと思います。私立高校の経営は、二・三年先には「冬の時代」に入ると言われています。高校進学人口が激減し、倒産する私立高校も出るのではないかと懸念されているからです。そうしたことを考えますと、特色のある校風、公立校にないような、バイタリティのある個性的な校風を作つてほしい。それが生き残り、学校が発展する道だと考えます。

学校の充実には、私は三つの条件が必要だと考えます。まず第一は、教職員の教育に取り組む姿勢です。第二は、施設の充実、三つ目は、同窓会組織の強化だと思います。同窓会の組織が強固で、充実するということは、良い意味で、母校に対する「圧力」となるからです。

私はかねてから同窓会の組織強化の必要性を強く叫んできました。地域にも、職域にも「北陽」の組織を作ろうというわけです。ところが言うは易いが、実現は難しい問題で遅々として達成できていません。同期生会も結構です。運動部のOB会もよいでしょう。とにかく「北陽」を媒体とする組織を作り、同窓会事務局と連絡を密にし、母校の発展に直接、間接に寄与してもらいたいのです。同窓会員の皆さんの日ごろのご協力にお礼を申しあげ、一層のご支援をお願いいたします。

## 母校の現況

校長

林 敏夫

今年もいつの間にか梅雨の候となりましたが、同窓の皆様にはご健勝でご活躍のこととお慶び申しあげます。平素は母校のためにご支援を賜わり、感謝

いたしております。特に今春、硬式野球部が第62回選抜高校野球大会に近畿代表として選ばれ、甲子園に出場いたしました際には、物心両面にわたる格別のご協力・ご援助をいただきまことに有難うございました。結果はご承知の通りで、初戦に宿敵帝京高校に勝って勢いに乗り、準決勝まで進出することができました。その試合では強豪新田高とわたり合って延長17回の死闘を繰り広げましたが、不運にもさよならホームランを喫し、無念の涙を呑みました。しかしながら、この甲子園の球史にも残る熱戦は、北陽の名を満天下に強く印象づけたようで、全国各地から多数の電話や便りがありました。これほどに皆様方のご声援のお陰と存じ、厚く御礼を申しあげる次第でございます。

さて、皆様の母校北陽も、今年で創立以来66年になります。上新庄の現在地に新校舎が移転してからでも、もう11年経ちます。上新庄の他、浜津市にある第2グランド（約3,400坪）、テニスコート（約1,100坪）、三田市に山の家用地（約18,100坪）、若狭浜に海の家の施設をもつ学園となり、生徒達に快適な高校生活ができるようになつてあります。一方、全国的に増加しつづけた高校生も、今年から一軒減少に向かいます。大阪府では10年後には現在の6割にまで減るわけですから、私学にとっては全く危機到来の事態で、私ども一致してこの難題を克服する覚悟がなければなりません。幸い、本校では今年も3,275名の志願者があり、そのうち633名が入学いたしました。現在は未だ1,851名を擁する大世帯です。この多数の生徒に対し、建学の精神である知・徳・体の人間教育を徹底して行くことは勿論ですが、大学受験者急増のために、最近とみに難しくなった大学進学に対応するため、数年前から英語コースを設けておりますが、今年から特別進学コースを募集し、45名1クラス編成で出発しました。

また標準クラスでは、英語の習熟度別授業も始めています。課外授業や休み中の勉強合宿などさまざま工夫しながら学力向上の努力を重ねているところです。德育についても、相変わらず帳教育を中心に人格陶冶につとめています。

クラブ活動は依然として活発です。前述の硬式野球部の外、サッカーチームはお正月の選手権で3回戦進出、今年夏のインターハイにも既に決勝進出を決めました。水泳は個人メドレーで全国優勝した生徒が大学に進学、オリンピックをめざしています。今年も既に3名が全国大会に出場する予定です。その他ハンドボール、陸上、バスケット、バレーなど多くの部が大阪のベスト8以内で頑張っています。

以上、皆様の母校は、その輝かしい伝統をにぎながら、一層前進するようつとめおりますので、今後とも変りないご叱正、ご支援をお願い申しあげます。

# 同窓会情報



## オリエンタル酵母工業株 北陽同窓会支部第2回総会

私達の職場は日清製粉の関係会社として東京都中央区に本社を置きイースト食品部品、飼料部門、バイオ部門に別れて製造しておる会社で従業員が約八百人程度の東京証券取引所に上場している会社です。北陽高校の卒業生は昭和42年に稻津さんが入社して以来、現在は約三十人近くになろうとしています。そして私達職場の卒業生は札幌市から高松市、姫路市までおよんで各地でがんばっています。当日の総会は5月25日(金)午後7時からJR東淀川駅前にある酔虎でんという店の三階で同窓会本部から佐藤先生に出席していただきました。

埼玉県から西村さん、東京都から稻津さん、名古屋市から金子さん、高松市から林さんら遠方から出席していただき、会をにぎやかにしてくださいましたことを感謝しております。集まった皆さんは過ぎた母校時代の話や、自己紹介、そして今後の会の運営などが話合われ、夜のふけるのも忘れて語り合いました。そして最後に母校の校歌を齊唱し、万才を三唱、またの再会を約束して散会いたしました。

(42年卒 尾野順三記)

## 茨木市役所第9回総会

平成2年5月12日(土)~13日(日)、愛知県西浦温泉において18名参加のもと茨木市役所北陽会第9回総会を開催しました。

開催にあたり金沢紀佐男会長の挨拶に始まりOBを代表して田中道博さん(21卒 東雲公民館長)の御祝の言葉があり、総会に入りました。総会内容は決算の承認、役員の改選があり、新年度の会長に前会長の仲川義一(34年卒)が再び会長に選ばされました。そして酒宴が始まりますと、母校時代、職場の出来ごと、趣味の話に花が咲き、会員によるカラオケ大会も盛大に行われました。最後にみんなで校歌の合唱をして終わりました。

この会は田中さん(20年)堀(24年)さん等市役所を御退職なさいましたが立派な先輩の御指導をいただき毎年一回総会を開き卒業生として各職場でがんばっております事を御報告いたします。

(42年卒 古八均記)



## 育英資金はどうなっている?

北陽創立60周年記念事業の一端として、昭和60年に育英資金制度を創設すべく、募金をいたし、皆様方のご協力を賜わりましたが、目標(2億円)に遠く達せず、この基金による本格的な育英活動は未だ発足いたしておりません。現在はやがて訪れる生徒急減期に備え、その時期での育英資金確保のための準備期間と考えておりますので、ご諒承願います。なお、これは昭和59年に急性心不全で死亡した生徒のご両親が「育英資金の一助」にと託されたご寄付とお気持を基に創設しようとしたもので、昭和60年から62年にわたって募金をいたしました結果は下記の通りです。若し更にご芳志をいただける方がありましたならば幸甚に存じます。

記

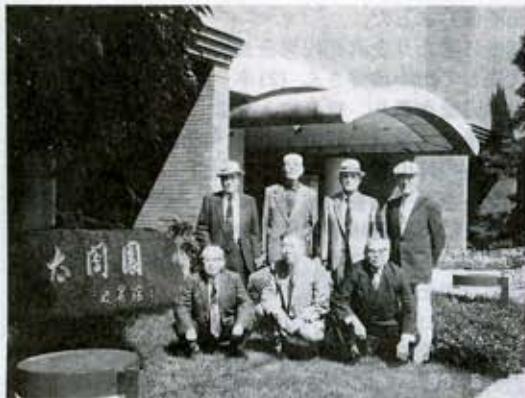
育英資金(平成2年6月15日現在)	25,531,121円
内訳 基金(遺志)	2,300,000円
同窓会より	9,321,500円
PTAより	6,213,000円
学園より	12,635,000円
利息	5,061,621円
	(文責林校長)

## 加茂氏受賞さる

### 同窓会理事

大正14年7月10日 兵庫県川西町に生まれる。  
昭和20年3月31日 北陽高等学校卒業  
昭和54年4月 兵庫県議会議員当選  
平成2年5月16日 皇居にて藍綬褒章受章

同 窓 情 報 (つづき)



第11回北陽商会(第1回卒業)同窓会

1. 日時 平成2年6月5日 (13時)

1. 会場 大阪 太閤園

本年初の同窓会でしたが、事故者が多く残念乍ら出席者は僅か八名、誠に淋しい事でしたが、参加者一同仲々元気で時の経つのも忘れての歓談、楽しい一時を過ごし同園の美事なお庭で記念撮影を済ませて次回又元気で再会する事を約し解散しました。尚当日の出席者は前田忠男、中井 熊、岩永清治、木村勘助、萱野安太郎、中田永一、松村 豊 以上八名  
(松村 記)



十陽会有志会13年卒業O B会

私達学年のO B会は4月5日～6日、17名の参加があり、宝塚市若水で開催いたしました。この有志会は、30数年続いており、毎年盛大裡に行っています。そしてこの会は同期の学友が年々減って行くなかで年2回は生命のある限り続け抜いて行くことを皆んなで申し合わせています。この秋は10月か11月に奈良市あたりで開催する予定です。



16年卒業(13回)卒業O B会

私達は第3回16年会同窓会を平成2年4月14日大阪船場 料亭う越清で13名が集まってPM5～PM11時まで開催しました。

当日はお招きするはずの八沢元校長先生が急用のためお越し願えず、残念でした。全員満66才以上になり経営者を除けば、ほとんど年金生活者です。毎年確実に2～3人は物故の現状ですので、16年会は本人死亡の場合、御令室様の出席を運営方針としています。此後は葬式、一周忌と三周忌には供物等の準備も計画中です。幹事は指名による輪番制です。今後ますますこの会が永く続きますことを願ってやみません。

なお諸情報連絡、総務全般につきましてはTEL 0726-72-1965 辻豊までお連絡下さいませ。

最後に母校ならびに同窓会本部の益々の発展されん事を。

(写真中の女性は16年会第2回の発足にあたり功労者の故新川正一氏のご令室です)  
(辻 豊記)

高級純日本酒



マンリョウ  
醸造元

大阪府茨木市玉櫛1-1-8

電話 (0716)-32-2277

万両酒造株式会社

社長 藤井 文太郎

(旧名 信雄)

(昭和14年卒業)

# 母校クラブだより

## 硬式野球部

### 第62回選抜高校野球大会を顧みて

大阪3位、近畿大会ベスト8という成績で2月1日の選抜選考委員会の発表を待つ期間の長かったこと。何とか希望がもてるのではないかという心の支えになったのは兵庫一位の育英に勝ったことだけだった。

果して2月1日午後4時20分、校長室の電話が鳴った。「謹んでお受け致します」という校長の返答を聞いてはじめて「選抜に出場出来るんだ」と確信した。

3月24日兵庫県立総合体育館に於て第62回センバツの抽選会が行われ、緒戦の相手はまたしても宿敵帝京と決った。帝京高は今大会優勝候補4強の一角、いやが上にも北陽ナインの闘志はもり上った。

第四日目の第四試合に照準を合せて調整していたが降雨のため試合日程は第五日の第一試合に変更になった。午後3時試合開始が一転午前8時試合開始というと午前4時に起床しなければならない。調整が大変である。

松岡監督、新納コーチの苦労は並大抵ではなかった。試合は北陽寺前、帝京黒田両投手の好投で息づまる投手戦が続いた。六回北陽は三番和田の2ランホームで先行、そのまま打倒帝京なるかと思われたが、九回表帝京の猛反撃にあい3点を奪われ逆転された。万事休したかと思ったが、勝利を意識した帝京守備陣の乱れに乘じ同点、さらに代打荒川の左前クリーンヒットでサヨナラ勝ちをおさめた。

この試合ほど勝つことの難しさを思い知らされたことはなかった。

2回戦対玉野光南、3回戦対三重戦はいずれも悪戦苦闘ながら4-3で辛勝しベスト4へ進出。

準決勝の相手は逆転の連続で勝ち上ってきた長打の新田、延長17回の死闘のすえ力尽きてサヨナラ負け。全力を出しきったあとのさわやかさがあった。

この間帝京戦で右足を負傷した二塁手の西田が足を引きびりながらも必死に頑張った姿は北陽ナインの斗志をかきたてた。

甲子園出場に際し皆様方から頂いた多大の御指導、御支援に対し厚く御礼申上げます。惜しくも決勝進出はなりませんでしたが、選手たちは実によく頑張ってくれました。これも皆様方の暖かい御声援の賜物と深く感謝致しております。これからも一層努力精進いたします。今後ともよろしくお願い致します。

東京府立農業大学附属農業高等学校 水泳部監督 石坂

## 鉄道研究部

二階建て新幹線よりブルートレインを愛するのが鉄道研究部です。

私達鉄道研究部は、現在3年生2名、2年生8名、1年生3名と少数ですが、松本先生・渡辺先生のご指導のもとで日々頑張っています。

また、毎年夏休みには、時刻表を片手に親睦を兼ねた鉄道写真撮影のための合宿を行なっています。この合宿の中で私達は、日本の地理を学び、友情を学び、そして自分自身の高校生活をつくりだしていくのです。

今年も4泊5日の日程で東北にでかけます。「一人は皆のために、皆は一人のために」を合言葉に銀河鉄道の夜、鉄道にロマンを求めて出発いたします。

10月の文化祭の日には、鉄道模型と一緒にこの合宿で撮った写真も展示いたしますのでぜひ見にきて下さい。

## 水泳部

### 全国高校初優勝!

水泳部は、S56年以来インターハイ・全国ジュニア五輪・日本選手権・国際大会選考会・国体等の全国大会に毎年出場しています。S52年には、5~6名からスタートしたチームも現在では、35名と年々部員数が多くなってきました。シーズンオフはSCにて夜9時頃まで練習し、シーズンは、朝・夕・夜と3回もの練習をこなし全国出場へと燃えています。また入部して来る新入生も、1年生からインターハイ出場できる選手が多くなっています。そんな中に、初心者に近いメンバーも共に頑張っており、北陽独自のチームづくりに余念がありません。水泳が好きであり、自ら選んだスポーツ人生を進む部員達は、活気に満ちており、まさに北陽ファミリーでもあります。

S62年には、全国インターハイで3位に入賞し、2年後には個人メドレーで3位・優勝にまで至りました。今後、北陽から日本高校新記録を出す選手を、さらにオリンピック選手が出現できる日を、とひそかに燃えているのです。今後、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、老朽化したプールを温水室内プールにして頂きたく願っています。今や水泳はインナースポーツの時代です。今後、この点が改善されなければ、全国への進出が厳しくなると思われます。皆様のご援助、ご協力を紙面上を借りてお願い申し上げます。

水泳部監督 石坂

**母校クラブだより(つづき)****サッカーチーム****「平成の躍進****北陽高校サッカーチーム**

- ・全国高校総体 5年連続14回目の出場
- ・全国高校サッカー選手権大会 8回出場

巧い選手を11人集めたとしても必ず試合に勝てるわけではなく、逆に下手でもガツツある選手を11人そろえて全員の力を一つにして試合に臨めば活路は見い出されるものである。そこがサッカーの魅力であり、不思議なところである。

平成元年度の北陽高校サッカーチームは、テクニシャンと呼ばれるような選手こそ少數ではあったが、キャプテンの佐藤を中心に全員がよくまとまり、大阪府下の大会は勿論、近畿大会、全国大会においても大活躍の年であった。

平成元年度全国高校総合体育大会大阪府予選、北陽は新人戦でBest8に残れなかったために、4月に開始される予選トーナメントからの出場となる。戦前の予想では、高槻南高校有利と評判されていた。予想通り、高槻南は順調に勝ち進み決勝戦へ進出、一方北陽は苦戦をしながら着実に力をつけ決勝へと駒を進めたのであった。決勝戦では、予想とは逆に終始北陽ペースで試合を運び2点先取試合終了間際に1点を取られたものの、北陽の快勝であった。この後北陽は、近畿高校選手権大会決勝でも高槻南に2-1で優勝、全国高校総合体育大会でも強敵・神奈川の桐蔭学園を1-0で下し、準決勝で大宮東に惜敗したものの第三位。第一回全日本ユース大会ではBest8。全国高校サッカー選手権大会では3回戦で惜しくも敗れはしたものの、選手一人一人の努力と頑張りはすばらしかった。又、F・Wの山口(副キャプテン)がユース代表に選ばれ将来有望視されるまでになったのも、全員の力が個人の努力と能力を引き出し、それが又全員(チーム)の力となつた証であろうと思われる。

平成2年度も昨年以上に苦戦が予想されていたが、総体府予選準々決勝で牧野高校を延長戦で下し、全国出場を賭けた準決勝でも高槻南と熱闘(両チーム得点のチャンスが5・6度ある)の末1-0で勝利すると、決勝の相手東海大学附属仰星高校には完勝(2-0)し5年連続14回目出場となった。

昨年同様、全員の力を一つにして好成績が残せるようにと日夜猛練習に励んでおりますので、今後とも、より一層のご支援、ご指導を賜ります様よろしくお願い申し上げます。

**職場訪問****会社訪問 池田銀行のOBについて****松田 哲治**

今銀行業界は自由化・国際化といった大きなうねりに巻きこまれています池田銀行は昭和26年9月1日に設立、資本金150億円、株式上場は東証、大証一部上場をしており店舗数67店舗、従業員1,700名程度です。卒業生は1959年卒業の青木喜久夫さんが営業本部に、63年卒業の岡恒次さんが京阪神総合保証へ出向、1964年卒業の田中健一さんが北千里支店、同じく私が淡路支店1965年卒業の牛神良一さんが千里中央支店、同じく佃一郎さんがうね野支店、同じく森岡公治さんが伊丹シティホテルに出向、同じく北村賢一さんが梅田支店で1966年卒業の嶋田憲一さんが箕面駅前支店で、同じく西本太一さんが池田ビジネス・サービスへ出向され、皆んな各々の職場でがんばっておりますので、近くへお越しの折はお立ち寄り下さい。私達有志は63年の同窓名簿発行の時には有志で協力させていただきました。これからも母校発展のため、ご協力させていただきます。以上かんたんですが職場報告といたします。

**会報協力者氏名**

佐藤誠一、寺田美研、牧野雅男、寺下陽一、新宅康城、足立英二、藤川孝夫、杉本二一、細見政治、竹内政一、今村 稔、松村 豊、芦分一男、本田 彰、岡本 修、武田 卓、寺岡高世、田宮久一、原田永信、松田理一、皆川良起、多田光男、中島光造、寺西克美、田宮春雄、津田眞治、水田 稔、柴田希夫、峰順一郎、藤井常夫、吉田義治、西垣友夫、小寺恒雄、三宅重一、内田二三夫、浅田行雄、岡田耕一、浦田 好、宇野 稔、飯田久雄、池田 誠、三宅利喜男、新井敏男、上田秀一、枝松兼雄、一色義三、田口清一、城島未明、北 二郎、酒井 順、山本銀三、棚原秀和、北島光男、本田実穂、渡辺一郎、石黒信行、松原 正、巽五平治、吉田稔弘、渡辺正勝、十川裕之、松本定義、松尾一穀、吉川秀幸、入江歳夫、高木誠一、清水 昇、山口 保、藤田忠男、東尾長治郎、小川正明、井手正也、松尾 清、加茂 勉、味舌十七、高谷文雄、持田嘉雄、藤本清治、西山三男、接山義夫、名村正博、高木種夫、湯城昌彦、岩永清治、藤田武雄、新井正之、杉本誠三、森井俊一、吉田典生、吉田 健、三輪光章、松浦静雄、富室幹之助、橋本 等、上田広次、足立 豊、釣宮常幸、奥田正道、鈴木楨昭、江藏通芳、西田 勇、山

中豊彦、西岡達郎、武井利孝、梨木祐昌、塙見克明、山口貢次、久保健治、有福 健、坂本嘉孝、塙修三、池田一夫、堀口精一、淡谷 輝、北田登一郎、稲村昭二、高井敏行、小川昌雄、樹田健次、永井定一、鎌木 力、田村章一、山下忠男、橋本章弘、安田恵吉、橋本 勝、岡本得三、北川 徹、小倉治雄、仲健三郎、間 雄夫、林 智、向所登貴郎、朝井政夫、福島嘉雄、西川雅敏、川口重夫、中田保夫、西半誠一、中田 登、井上弘昭、坂本 巍、松城友一、寺西一郎、中田永一、宮前 徹、田中行雄、浜本辰巳、豊嶋高志、三野英男、西村一男、長柄 甫、氏原良男、菅野脩一、井上三二、公受眞清、大野健三、亀田眞守、大西義三郎、杉本庄七、徳本幸治、松原 正、中村正夫、平野正勝、根岸 茂、西村清和、下田忠雄、豊田猛義、養老美雄、栗原 治、古屋静夫、浜田康雄、糸井弘至、西村日吉麿、越川昇、寺田賢作、西川昭夫、岡本 治、中雄晴郎、山本義夫、伊藤 労、村元正明、川上 実、網 行雄、松岡 恒

## 本部事務局だより

### 会員名簿 ご購入のお願い

同窓会名簿発刊に際しまして、同窓各位には広告掲載、名簿購入など、色々お世話になり有難うございました。

今のところ名簿在庫が沢山ありますので、是非沢山ご購入下さい様お願い致します。

販売価格 1冊 4,000 (送料共)

お申し込みは、同窓会本部へお申し込み下さい。

北陽同窓会事務局 06-328-5964

### 教職員動静

#### ●退職者

佐藤誠一 平成2年3月31日退職

〒564 吹田市南正省1-25-24 大阪経済大学卒

卒業生の中では「同窓会と言えば佐藤、佐藤と言えば同窓会」の先生でした。同窓会係として長い間ご協力頂きました。誠に有難うございました。退職後も、ますますお元気で同窓会にご協力下さいます様、お願い申し上げます。第二代事務局長でした。

## 計報続く

心からご冥福をお祈りいたします。

角野義明 平成2年2月25日 逝去

昭和62年4月より第四代同窓会事務局長

昭和23年3月北陽高等学校卒業

関西大学 法学部卒業

横町寛治 平成2年4月17日 逝去

昭和53年4月より 初代同窓会事務局長

豊中中学校卒 (旧制)

高知高等学校卒 (旧制) 現高知大学

阪本隆夫 平成2年5月30日 逝去

関西大学卒 同窓会副会長

蒲池一嘉 平成2年6月20日 逝去

大阪大学卒 近畿大学教授

### 平成元年度

### 北陽同窓会決算報告書

#### (収入の部)

自元年4月1日~至2年3月31日

科 目	予 算	決 算	備 考
前 期 操 越	9,994,730	9,994,730	
会 費	2,975,000	2,956,000	①5,000×588 未収分￥16,000
受 取 利 息	220,000	248,570	
代議員会個人提出金	250,000	230,000	
前川氏寄付金		100,000	
会 報 残 金		132,037	
名 簿 残 金		56,494	
合 計	13,439,730	13,717,831	

#### (支出の部)

科 目	予 算	決 算	備 考
理事・代議員会議費	800,000	644,682	
学校への協力金	200,000	200,000	
人 件 費	600,000	525,000	
旅 費 交 通 費	80,000	57,640	
消 耗 品 費	50,000	39,879	
通 信 費	150,000	68,784	
印 刷 費	70,000	65,500	
備 品 費	50,000	0	
支 部 育 成 費	100,000	45,000	
慶弔 費	100,000	226,700	
予 備 費	200,000	484,401	サッカーレンジ等
次 期 操 越	11,039,730	11,360,245	
合 計	13,439,730	13,717,831	

## 故・阪本隆夫副会長を悔んで

昔話になりますが、今を去る約40年前に母校同窓会本部のお世話をされておられたのは故・松田操先生でしたが、阪本副会長は当時より恩師のよき相談相手としてお力添えされていたのが思い出されます。

同副会長は、昭和30年吹田市会議員に初當選されて以来35年間、吹田市のため、また母校の名譽のためにも御尽力を賜りました。この間、58年には吹田市会議長に選ばれるなど要職を歴任され、また59年には地方自治功労者として宮中にて藍綬褒章受章の栄に浴されました。

一方、母校同窓会本部においては永年、理事、副会長として後輩の指導に当たられ、特に58年、63年度の同窓名簿発行にさいして発行委員長として昼夜を分かたずがんばっていただきました。

また母校野球の応援には御熱心で、昨年秋の近畿大会には奈良県まで応援に行かれました。趣味とゴルフでも同窓会コンペには中心となって企画して、御自身も楽しんでおられました。

そして昨年の暮れには久しぶりに吹田牡丹園で学年O B会を開催されましたが、愉快だった思い出が昨日のことのように思われます。

ここに今はなき阪本先輩の御冥福をお祈りし追悼の文といたします。

(16年卒  
佐藤誠一記)

**第62回選抜高等学校野球大会  
北陽高等学校硬式野球部  
甲子園出場壮行後援会  
収支決算報告書**

収入総額 20,637,980円

支出総額 22,177,148円

差引不足金 1,539,168円

(支出の部)

科 目	金 額	備 考
選手関係費	9,204,550円	宿泊・交通・用具・雜費
応援関係費	9,343,567円	入場券・交通・用具・雜費
事務局費	3,629,022円	記念品・印刷・通信・雜費
合 計	22,177,148円	

差引不足金 1,539,168円 大会出場準備金より補填す。

監査報告書

上記の決算書について関係帳簿、証拠書類を調査した結果、正確にして適正に処理されていると認める。

平成2年5月19日

監事 福島嘉雄

監事 三好政彦

## 角野先生安らかにお眠り下さい

昭和41年卒1組 浜田 康雄

春まだ早い2月24日急逝されました故角野先生に心から哀悼の意を捧げます。

角野先生に初めてお会いしたのは、昭和38年私が北陽高校に入学した時でした。私達商業科1組の担任になられたのが角野先生でした。当時先生は32歳。教師としては10年目を迎え、家庭においては新婚ホヤホヤという、先生自身にとって最も充実されていた時だったと思いますが、私達にとっても最高のクラス担任でした。

とにかく私は入学時から学業そっちのけで、北陽高校の精髄「知・徳・体」の知・徳を忘れ、毎日遊び遊びの青春でしたが、よく理解して下さいました。また、先生のお宅と私の家が近かったため、よく同級生達とお伺いし、何かと相談にのって頂きました。本当に有難いことでした。

角野先生は、昭和33年9月から北陽高校の正教員になられ、教務を担当される一方、3年間に亘って同窓会事務局長を務められました。その間、運動部の全国大会出場に当たっては後援会発足のための資金集め、昭和63年の会員名簿発行の際は印刷代の捻出など、そのご苦労は計り知れないものがあったと思います。

私は、母校に恩返しする事が出来ればと、現在同窓会理事を務めさせて頂いておりますが、これも角野先生のご熏陶の賜ものと、心から感謝しております。

角野先生は還暦を迎えて、今年春にはご家族でお祝いをされたばかりでした。あまりにも早すぎるご逝去です。本当に残念でなりませんが、いたずらに悲嘆にくれることなく、私は先生に教えて頂いた事を忘れず、より一層の努力を重ね、母校の発展に力を尽くします。角野先生長い間有難うございました。安らかにお眠り下さい。合掌。

## (収入の部)

科 目	金 額	備 考
寄付金	16,624,806円	同窓会関係 5,978,806円 PTA関係 7,598,000円 取引先他 3,048,000円
補助金	4,013,174円	日本高野連 1,637,400円 学園補助金 2,375,774円
合 計	20,637,980円	

<p><b>毎日新聞社名誉職員</b></p> <p>鶴川 権治 (S 20年卒)</p> <p>電話 (0727) 93-3917</p>	<p>食料品総合問屋 <b>株左海商店</b> 代表取締役 左 海 茂 (S 6年卒)</p> <p>電話 (06) 541-8301</p>
<p><b>関西大学名誉教授</b></p> <p>上田 昭三 (S 20年卒)</p>	<p><b>芦屋大学教育学部教授</b></p> <p>貴島 正秋 (S 34年卒)</p>
<p><b>松原紙株式会社</b></p> <p>代表取締役 松原 正 (S 18年卒)</p> <p>営業所 東大阪市長田中3の168 TEL 06-746-2251</p> <p>本社 富田林市若松町東3丁目7の45 TEL 0721-25-4415</p>	<p>岩木 栄一 (S 28年卒)</p>
<p>山崎 勝己 (S 18年卒)</p>	<p><b>株星光舎専務取締役</b></p> <p>小崎 章年 (S 55年卒)</p> <p>電話 (06) 864-2068</p>
<p><b>杉本警備保障</b></p> <p>代表者 杉本次男 (S 18年卒)</p> <p>電話 (0720) 34-5896</p>	

<p>濱本倉庫株 濱 本 辰 己 (S 17年卒) 電話 (06) 322-0415</p>	<p><b>共同石油特約店</b> <b>豊中力クタス(株)</b> <b>PIER 89 HONDA</b> バイクセンター桜塚 二輪車専門店 北桜塚4丁目17-1 ☎854-0089代</p>
<p>タカオカ産業 高 岡 繁 (S 42年卒) 電話 (06) 488-0625</p>	<p>御生菓子司 さ わ や 代表者 浜 田 康 男 (S 41年卒) 電話 (0726) 22-2908</p>
<p>松井園芸 松 井 義 治 (S 45年卒) 電話 (0726) 96-1782</p>	<p>松城石油株 代表者 松 城 友 一 (S 20年卒) 電話 (0720) 34-0155</p>
<p>財電気通信共済会 近畿支部 卒業生25名 代表 古 布 淳 (S 36年卒) 電話 (06) 944-7008・7121</p>	<p>株生花装飾一式 株 花 和 代表者 小 森 和 信 (S 46年卒) 電話 (06) 383-8741</p>
<p>オリエンタル酵母工業OB会 有志一同 代表 尾 野 順 三 (S 42年卒) 電話 (06) 384-1221</p>	<p>昭和13年卒業 北陽商業学校第一本科 第10回卒業生同窓会 十 陽 会 有 志 一 同</p>

<p>吹田市役所 北陽会一同 電話 (06) 384-1231</p>	<p>茨木市役所 北陽会一同 電話 (0726) 22-8121</p>
<p>生コンクリート・建築材料一式・屋根工事 <b>(株)豊島商店</b> 代表取締役 <b>豊 鳴 高 志</b> (S 41年卒) 大阪市東淀川区西淡路 5-21-25 電話 (06) 322-6085・0488</p>	<p>川砂、建築材料一式販売 <b>(株)三野商店</b> 代表取締役 三野英男 (S 30年卒) 吹田市南高浜町35-1 電話 (06) 383-0062</p>
<p>中尾株 代表取締役 <b>中 尾 晴 郎</b> (S 23年卒) 電話 (06) 381-5512</p>	<p>不動産仲介全般 <b>岡本商事(株)</b> 代表取締役 岡本治 (S 42年卒) 電話 (06) 328-2121</p>
<p><b>旧高槻藩御用菓子司</b></p> <p><b>(株)田辺屋</b> 社長 伊藤 学 (S 18年卒) 高槻市上田辺町 5-18 電話 (0726) 85-0256</p>	
<p><b>塗装工事※看板</b> 日本ペイント住宅塗替施工店 大阪府・吹田市指定業者 <b>株式会社 寺田美研</b> 吹田市高浜町 4番7号 電話 (06) 381-2401代</p>	



<p>北陽同窓会長 稻野治兵衛 (S10年卒)</p>	<p>小川昌雄 (S18年卒)</p>
-------------------------------------	-------------------------

<p>川口重三夫 (S24年卒) 電話 (06) 322-4561</p>	<p>三谷金属(株) 取締役社長 岩崎悦治 (S17年卒) 電話 (06) 972-8801</p>
-----------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------

<p>札場造園 代表者 札場治男 (S18年卒) 電話 (06) 671-0367</p>	<p>昭和17年卒業 北陽商業学校第一本科 第15回卒業生同窓会(有志) 会長 北秋一 電話 (06) 852-5566</p>
-----------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------

<p><b>株式会社 うを清</b></p> <p>本店料亭・大阪市中央区北久太郎町5の18 電話 (06) 252-7300~2番 西区立堀堀・千里中央・千里セルシ・虹のまち 新大阪駅・鴻池駅前</p> <p>代表取締役 津田眞治 (S16年卒)</p>	
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

<p>とうふ料理 <b>いっぷく亭</b></p> <p>〒617 長岡京市東山西条4の1 (栗生光明寺山門左) 電話 (075) 954-7777 (毎週火曜日定休日)</p>	<p>良心的な建築を誇る中亀グループ 建築工事一式 宗教建築 分譲地</p> <p><b>中亀建設株式会社</b></p> <p>代表取締役 中田登 (S30年卒)</p> <p>本社/〒533 大阪市東淀川区東中島5丁目28番17号 電話 (06) 322-1419・325-1419 京都営業所/京都府向日市寺戸町西田中瀬1番地(阪急東向日駅前) 電話 (075) 921-4419</p>	<p>肉料理 <b>千成</b></p> <p>〒530 大阪市北区豊相崎新地1-5-15 (加賀屋瓦行南) 電話 (06) 341-2129 (日曜・祝日定休日)</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------